令和８年度　　通信教育実施計画

松陰高等学校（本校／各学習センター）

教科	科目	単位数	履修上の留意点
数学	実用数学	2	選択科目

指導目標	身の回りの事象と数学との関係を理解し、経済、時間、測定、割合等、社会生活を営む上で必要となる知識・技能を身に付け、数学を活用して問題を解決する態度を養う。

教科書	副教材等	添削指導	面接指導
学校作成教材（実用数学）		6回	2単位時間

多様なメディアを利用した学習による面接指導時間数の減免実施の有無	□	実施している	多様なメディアを利用した学習による減免後の面接指導時間数	該当なし
	☑	実施していない		

添削指導（レポート）

回	学習内容	対応する面接指導の回	提出期限
1	四則計算、時間の単位換算、文字式など、生活に必要な基礎計算を復習する。	1	5月13日
2	割合、比、百分率及び歩合を理解し、買物や日常生活の問題を解く。	1	6月6日
3	速さ・時間・距離の関係を理解し、移動や時刻に関する問題を解く。	1	7月4日
4	長さ・面積・体積・重さ等の単位換算と、図形の測定を扱う。	2	8月8日
5	収入・支出、利息、税、割引等、生活と経済に関する計算を学ぶ。	2	11月11日
6	表・グラフ・統計資料を読み取り、身近な課題を数学的に考察する。	2	1月20日

面接指導(スクーリング)

回	単位時間	学習内容	実施場所	実施日
1		割合、速さ、単位換算など、生活場面を想定した基礎計算の演習を行う。	各学習センター	5月
2		経済・統計資料を用いた問題解決を行い、数学の実生活への活用を確認する。	各学習センター	6月

多様なメディアを利用した学習

計画段階では実施予定なし

試験

回数	試験範囲	実施場所	実施日
1	レポート1～3	各学習センター	9月
2	レポート4～6	各学習センター	2月

学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準

添削指導、面接指導、試験の結果を、本校の「学習評価および単位認定の方針」及び評定基準に基づき総合的に評価する。所定の添削課題の提出、面接指導の受講及び試験の受験を満たし、学習成果が認められる場合に単位を認定する。

その他

各学習センターでは、本校の通信教育実施計画及び指示に従い実施する。施設状況や生徒の状況等に応じて日程・実施方法を調整する場合も、本校の承認又は指示のもと、指導内容・評価・単位認定基準に変更が生じない範囲で対応する。